

あいしる

トキめきだより

第9回全国障害者スポーツ大会

トキめき新潟大会

平成21年10月8日(木)～13日(火)

第5号

発行日 21年10月12日(月)

大会最終日 やっと ぴーかん 日本晴れ！



筒井陸上部・榊原組のこの看板よく目立ちました



優しくマッサージ
気持ちよさそう



つかの間の休息
実施本部員の小林さんと石塚さん

いつも最初は長いと感じるこの大会ですが今日の日を迎えると今年もあっという間に終わっちゃったなと感じます。平原綾香さんの透き通った歌声は会場の外にいた私たちまでも魅了させられました。過去の大会通信にも書きましたが...

また、来たいと思わせる...

受け身ではなく自ら関わりたいと思わせる...

そして、もっとみんなと話しをしてみたいと思わせる...

本当に不思議な大会です
今回知り合えたみなさん

本当にありがとうございました



月岡温泉だより 第4号

原稿アドレス

Kakeru.aichi@gmail.com

発行責任者 森長研治

ホームページ

<http://www.aslad.com/>

競技最終日、陸上は好天に恵まれ、競技場のコンディションも最高でした。最終日の目玉はなんと言っても4×100m、愛知県選手団陸上(知的)の最終種目でもあり全員がスタンドで応援しました。結果は惜しくも8位でしたがそれまでの練習の結果を精一杯



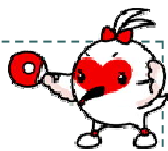
出しきれたと思います。3日間をとおして選手の真剣に競技に取り組む姿勢にはコーチ一同感謝しています。また、ふれあい広場での買い物やボランティアとの交流、各地から集まった選手との交流と有意義な大会でした。

ボーリングは、本日は競技もなく一日ゆっくり過ごせました。選手役員総勢6名というこじんまりしたチームですのでまとまりよく今日も全員足湯でリラックスしました。

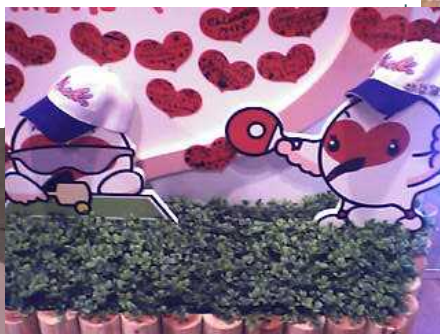
卓球は、出発前に月岡温泉めぐりで楽しみ、朱鷺メッセの閉会式会場に向かいました。卓球月岡温泉組はボーリングと同様6名のためまとまりよく行動できました。

いよいよ明日は月岡温泉、新潟県にさようならをして愛知県に帰ることになりますが、選手の皆さんにはこの大会での経験がこれからの人生に生かされることを願っています。(筒井記)

帽子の持ち主はだーれだ？(卓球会場より)



この卓球競技会場から笑顔いっぱいである選手たち...金4個、銅2個とメダルを胸に自信も思い出も胸いっぱいに...さて問題です！この帽子の持ち主はダレでしょう？(卓球監督 小野)



競技最終日

東北電力ビッグスワンスタジアムは大きな競技場で上の皆に行くと全体を見ることができて楽しいです。



自分でよくがんばっていると思います。自分で自分を誉めています。(菊地春江選手)

この4日間とても短く感じました。この大会に参加したくさんの経験ができました。

大きな会場で競技できたこと。大切な仲間ができたこと。私にとってとても貴重な経験をさせてもらいました。この大会で学んだ事を生かしこれからも障害に負けずに頑張っていきたいです！(藤田楓選手)

